

令和2年10月9日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
災害時医療担当理事 高室 暁

NBCR対策推進機構 第7回「生物テロ・バイオ災害
対策担当者養成講習会」の開催について

標記の件につきまして、神奈川県医師会より開催の案内がまいりましたので、お知らせ致します。

神奈川県医師会
理事 久保田 毅

NBCR対策推進機構 第7回「生物テロ・バイオ災害対策
担当者養成講習会」の開催について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記について、日本医師会常任理事より別添のとおり通知がありました。本件は、下記日程により、標記担当者養成講習会が開催されることを周知するものです。

つきましては、貴会におかれましても本件に関してご了解いただきますとともに、貴会災害担当者等への周知方、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

NBCR対策推進機構

第7回「生物テロ・バイオ災害対策担当者養成講習会」

日 時：令和3年1月31日（日）9時～17時00分

場 所：(株)エピオス セミナー・ルーム

東京都江東区富岡1-26-15 飯田ビル5F

定 員：会場30名、オンライン100名

申込方法：E-mail又はFAXにより、NBCR対策推進機構へ申込みのこと。
(別添参照)

締 切 日：令和3年1月12日（火）

費 用：2万円（会場、オンラインいずれも同額）

※NBCR対策推進機構の会員は別料金

以上

お問い合わせ先

地域保健課 担当：佐々木

横浜市中区富士見町3-1

TEL 045(241)7000 FAX 045(241)1464

E-mail y-sasaki@kanagawa.med.or.jp

第7回「生物テロ・バイオ災害対策担当者養成講習会」(案)について
 ー主として救命・救急医・産業医及び生物テロ対策担当者が知っておくべきことー

1級認定コース・日医生涯教育制度5.5単位認定(申請中)

主催 NPO法人 NBCR対策推進機構

後援 公益社団法人 日本医師会(申請中)

■ 趣旨

2021年(令和3年)の東京オリンピック・パラリンピックの開催が目前に迫りました。過去のオリンピック時に生じたテロ事件或いは米国で生じた炭疽菌郵送テロ事件やリン郵送事件等を考えると安全・安心を確保して東京オリンピックを成功させるためには官民挙げてテロ対策等の予防に万全を期さねばなりません。

また、この度、中国に端を発した新型コロナウイルスによる肺炎の流行・拡大防止は、東京オリンピック・パラリンピック開催にも少なからぬ影響を与えております。我が国では、新型コロナウイルスを始め、インフルエンザやSFTS等の感染症による被害等が懸念されております。

バイオ災害では、この度の新型コロナウイルスの対策で経験したように、検知・警報、防護、除染、医学的措置の中でも特に医学的対応が重視されます。

今回は、この度の新型コロナウイルス対策の教訓等を踏まえ、現在日本の第一人者としてご活躍中の先生方を講師に迎えオンライン及び会場参加方式による第7回「生物テロ・バイオ災害対策担当者養成講習会」を下記の通り開催いたします。今回の講習会は、新型コロナウイルスに直面した医療の先生方や消防職員等に対して行う生物テロ・バイオ災害対処に特化した第1級の危機管理コースです。大変お忙しい折柄、恐縮に存じますが、奮ってご参加ください。

■ 講習対象者

救命・救急医、産業医、病院等医療危機管理担当者、保健所職員、消防関係職員、企業危機管理担当者、自治体危機管理関係者、その他講習の受講を希望される方

■ 認定証発行

講習修了時認定試験を行い「生物テロ・バイオ災害対策責任者認定証(1級)」を発行し当機構での認証を行います。

■ 講習日時

日時	受付締切	定員
令和3年1月31日(日)09:00~17:00	1月12日(火)	オンライン受講:100名 会場受講:30名

■ 細部

※ カリキュラム: 第7回 生物テロ・バイオ災害対策担当者養成講習会カリキュラム(案) 付紙1

※ 申込: オンライン受講の場合はEメールにて、弊機構事務局宛<info@nbc-r-taisaku.com>にお申込みください。申込方法は、Eメールタイトル「1月第7回生物テロ・バイオ災害対策講習会申込」、メール本文に、①オンライン受講か会場受講のどちらか一方を明記。②受講者氏名(ふりがな)、③所属、④請求書あて名、⑤講義資料郵送先となる住所、⑥電話番号、⑦Eメールアドレス、⑧弊機構の会員有無を記載お願いします。会場受講の場合は、Eメール・FAX(FAX申込書 付紙-2)どちらでも申込可能です。

※ 場所: 東京都江東区富岡1-26-15 飯田ビル5F (榊エピオス セミナールーム) 付紙2

※ 締切: 先着定員になり次第申込を締め切ります。

オンライン受講者・会場受講者の合計が30名以下の場合は、延期し順延の通知をいたします。

※ 費用: 2万円(個人正会員: 1.5万円 団体会員: 1万円) 会場受講・オンライン受講とも同額

■ 連絡先: NBCR 対策推進機構

〒111-0053 東京都台東区浅草橋2-7-9 大森ビル2階

電話: 03-5829-6187 FAX: 03-5829-6197 e-mail: info@nbc-r-taisaku.com

担当: 事務局 執行役員 阿部剛士、益田亮介、吉田満

■ 第7回 生物テロ・バイオ災害対策担当者養成講習会カリキュラム (案)

日	時間	科目	講師
令和3年1月31日(日)	09:00～09:10	オリエンテーション	弊機構理事長 工学博士 井上 忠雄
	09:10～10:00	1 災害と医療 ーバイオ災害対策の重要性ー	日本医師会 常任理事 長島 公之 先生
	10:00～11:00	2 最近の生物剤の動向	防衛医科大学校 防衛医学研究センター長 兼分子生体制御学講座 教授 四ノ宮 成祥 先生
	11:00～12:00	3 感染制御としてのバイオテロ対策	防衛医科大学校広域感染症疫学・制御研究部門教授 加來 浩器 先生
	12:00～12:50	休憩 (昼食)	
	12:50～13:40	4 生物テロ・バイオ災害医療対策	厚生労働省関東信越厚生局 指導医療官 (前自衛隊中央病院長) 千先 康二 先生
	13:40～14:30	5 バイオ災害対処防護機資材	科学警察研究所 法科学第一部生物 第5研究室長 中原 弘明 先生
	14:30～15:30	6 新興感染症からみた生物テロ・バイオ災害対策	国立感染症研究所 ウイルス第一部長 西條 政幸 先生
	15:30～16:30	7 新型感染症への備え ー新型コロナウイルスを中心にー	東京都災害医療コーディネーター 杏林大学医学部救急医学教室主任教授 同付属病院高度救命救急センター長 山口 芳裕 先生
	16:30～16:35	休憩	
16:35～16:55	8 試験		
16:55～17:00	修了証 ならびに 認定証 付与		

*講師の先生はやむを得ない事情により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

第7回「生物テロ・バイオ災害対策担当者養成講習会」会場受講専用申込書

申込締切	令和3年1月12日(火)		
申込先 FAX	03-5829-6197		
申込者(所属・団体名、 取り纏め担当者氏名)			
受講者 ※ 楷書にて分かりやすく ご記入下さい。	氏名(ふりがな)	所属	職名
	()		
	()		
所在地	〒		
連絡先	Eメールアドレス(必須): 電話番号: FAX番号:		
会員の方は ○でお囲みください	NBCR 対策推進機構 : <u>個人正会員</u> ・ <u>団体会員</u>		
要望事項・請求書の 宛名等			

●会場：(株)エピオス セミナー・ルーム (〒135-0047 東京都江東区富岡 1-26-15 飯田ビル 5F
(地下鉄東西線、大江戸線「門前仲町駅」2番又は5番出口を出て永代通りを木場方向へ徒歩約8分。
トヨタレンタカー隣り駐車場はありません)



◆連絡先 NBCR 対策推進機構 TEL:03-5829-6187 Eメール:info@nbc-taisaku.com 担当:阿部剛士